

回 答 書

上田西部地域協議会におかれましては、日ごろから、住民自治の推進及び住民と行政との協働によるまちづくり等に関し、様々なご提言を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、西部公民館の建替えにつきましては、詳細な研究を重ねていただいたうえで、このたび意見書を御提出いただきました。皆様方の御努力に対しまして、敬意と感謝を申し上げます。

御提言いただきました「地域が主体となったまちづくり推進のため、西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期建替えすることについて」につきましては、次のとおり回答いたしますので、御理解と御協力をお願いいたします。

1 西部公民館をコミュニティ活動拠点として早期に整備することについて

(西部公民館建替整備の基本的考え方、計画時期について)

御提言いただきましたとおり、公民館は、社会教育・生涯学習をはじめ、コミュニティ活動の拠点でもあると認識をしており、「参加と協働」「地域内分権の推進」を基本理念とする自治基本条例に基づき、市民主体の自治を進めていく上でも、コミュニティの活性化という視点は不可欠であると考えております。

こうした考えを踏まえ、また、地元の皆様の御要望をお聞きする中で、西部公民館建替事業につきましては、平成 24 年度の実施計画において、事業実施に向けた調整や検討を進めることとして、市として初めて施策の位置づけをいたしました。

今後、同事業の推進に当りましては、長期的展望に立脚した財政計画や都市計画、産院跡地等を含む土地利用計画、その他関連する諸計画との整合、調整を図るために十分な検討が必要であります。

こうしたことから、施設建替えの時期等につきましては、現時点では明らかにできない状況ではありますが御理解をお願いいたします。

2 西部公民館を建替整備する場所について

西部公民館建替事業の候補地といたしましては、現在の場所を基本としつつも、御提言いただきました通り、この4月に新たに開院する産院等の跡地一体を一つのゾーンとして捉え、諸計画との整合に配慮しながら、有効的な土地利用を検討していく必要があると考えています。

3 整備計画の進め方(地域住民や公民館利用者の要望・意見の反映)について

地域協議会意見書をはじめ、地区自治会連合会及び西部公民館整備促進委員会からも連名の陳情書を御提出いただいております。

西部公民館の建替えに際しましては、これらの提言等を尊重するとともに、利用者団体を含む地域住民の皆様の御意見や御要望をしっかりとお聞きし、利便性に優れた、社会教育、コミュニティ活動の拠点としてふさわしい施設整備が進められるよう、予算の面も考慮しつつ、最大限の配慮を行ってまいりたいと考えています。

4 防災面、高齢化への対応について

防災用備蓄品については上田市地域防災計画に基づき、計画的に備蓄を進めており、概ね中学校区ごと(市内12箇所)に備蓄拠点を設けて備蓄しております。

西部地区については、上田城跡公園管理事務所、塩尻小学校の2箇所に備蓄倉庫を設けて備蓄しておりますが、西部公民館の建替え整備の際には、備蓄倉庫の設置についても検討してまいります。

また、バリアフリー及びユニバーサルデザインなど、幼児や高齢者、障がい者の皆さんの御利用に関しましても、設計の段階から十分に協議し、遺漏のない計画となるよう配慮を行う必要があると考えています。